

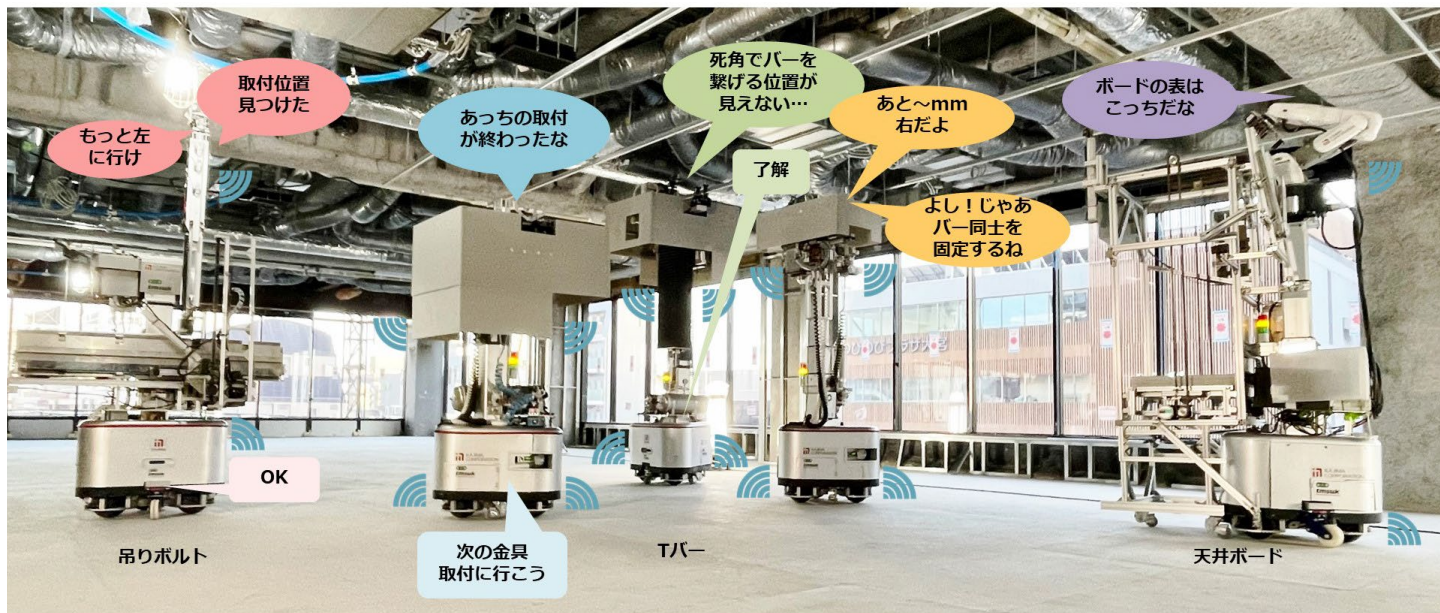
## ワークロイド第2弾

# ロボット同士が指示しあい、ビルの天井を施工！ テムザックが鹿島建設と開発する超高精度な建築ワークロイド 「システム天井施工ロボット」を建設現場で公開

2022年12月12日、株式会社テムザック（本店：京都府京都市、代表取締役社長：川久保 勇次、以下「テムザック」）が鹿島建設株式会社と共同で開発を進めている建築ワークロイド「システム天井施工ロボット」が、建設現場で公開されました。

テムザックは、人手不足が叫ばれる様々な業界において、産業用ロボットでもなく、コミュニケーションロボットでもない、人と共存しながらより実用的な業務を遂行する“ワークロイド”の開発を重ねています。システム天井施工ロボットは、ロボット同士が通信し正しい位置情報を指示しあいながら、吊りボルト・Tバー・天井ボードの運搬・施工を行うことができるワークロイドで、建設現場での施工・検証を重ねております。

### ロボット同士の 相互コミュニケーション



※イメージ図

### POINT

- ロボット同士が指示し合い施工する。死角となる部分を別のロボット確認し正しい位置調整を行うことが可能。
- 施工を行う「機能部」と、「台車部」を組み合わせ、機能分散することで小型化。搬入・搬出も容易にできる。
- フロア全面足場が不要となる。

## ■概要

### 機能部

- ・状況判断
- ・運搬
- ・施工位置確認
- ・各作業



**吊りボルト**  
運搬・取付

天井を吊り下げるための「吊りボルト」を運び、取付ける。



**Tバー〔1号機〕**  
連結

天井の骨組みとなる「Tバー」同士の位置合わせをし、固定する。



**Tバー〔2号機〕**  
運搬・金物取付

Tバーの運搬と金物固定を行う。機能部と台車部間の通信だけでなく、1号機～3号機の間でも指示を出し合い、死角の位置情報等を共有して共同作業を行う。



**Tバー〔3号機〕**  
運搬・金物取付



**天井ボード**  
運搬・取付

傷がつかないように表裏交互に積み重ねられているボードの表裏を判断しはめ込む。

相互コミュニケーション

### 台車部

- ・自動運転
- ・位置調整
- ・衝突回避



共通の走行ロボット

水平移動が可能。ミリ単位の調整が必要となる施工現場で、高精度な位置調整が可能。

## ■会社概要

株式会社テムザック <https://www.tmsuk.co.jp>

人とロボットの共存社会を目指すサービスロボットメーカーです。医療、建築、パーソナルモビリティ、災害レスキューなど重労働や人手が足りない現場で、人に代わって活躍する多様な実用ロボット（ワークロイド）を開発しつづけています。

代表取締役社長 : 川久保 勇次 (かわくぼ ゆうじ)

本店所在地 : 〒602-8482 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町 689 番地 1

開発事例



下水道管内調査ロボット  
「SPD1」



小児患者型ロボット  
「Pedia\_Roid」



次世代スマートモビリティ  
「RODEM」



建築施工ロボット  
「Carry・Shot」



災害レスキュー  
「援竜」

<本件についてのお問い合わせ先>

株式会社テムザック 広報担当 (藤村)

広報直通 : 080-8565-0716 TEL : 075-748-0856 FAX : 075-748-0857 E-mail : [tmsuk-pr@tmsuk.co.jp](mailto:tmsuk-pr@tmsuk.co.jp)